

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書（一括徴収記載例）

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

記載例1（一括徴収の場合）

令和××年〇〇月△△日提出 木更津市長様		（特別徴収義務者） 給与支払者	住所(居所)又は所在地 〒012-3456 〇〇県××市△△1-2-3	特別徴収義務者 指定番号 000XXXXXXX	※市町村ごとに異なります
フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ			氏名又は名称 株式会社 ○×商事	連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係 人事課人事労務係 氏名 特徴 花子 電話 000-000-0000 (内線 123)
個人番号又は法人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			給与所得者 受給者番号(整理番号) フリガナ スズキ イチロウ 123456 氏名 鈴木 一郎 (旧姓)	(ア) 特別徴収税額(年税額) 円 140,000	(イ) 徴収済額 円 35,600
生年月日	昭和××年××月××日 平成50年1月1日	異動年月日 ××××.8.31	異動の事由 ① 退職 ② 転勤 ③ 合併 ④ 休職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所変更		異動後の未徴収税額の徴収 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収(1月以降は必須) 9 月分まで納入 (10月10日納期分) ③ 普通徴収 (一括徴収できない理由)
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1月1日現在の住所 木更津市△△3-2-1	給与の支払を受けなくなった後の住所		

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定			氏名 住所 電話	続柄	1 (普B) 他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者) 2 (普C) 給与が少なく税額が引けない 3 (普D) 給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない) 4 (普E) 事業専従者(給与支払者が個人事業主の場合のみ対象)
① 異動が令和××年12月31日までで、申出があったため(8月25日申出) 2. 異動が令和××年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計(上記(ウ)と同額)			
	9・20	104,400円	104,400円			
	・	円	円			

一括で徴収した税額を納入する月
※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収となります。

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)	〒	新しい勤務先では 月割額 円を 月分から徴収し、納入します。
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地		
フリガナ		
氏名又は名称		
法人番号		受給者番号
納入書の要否 (新規の場合のみ選択してください)		要・不要

8月末で退職した給与所得者の未徴収税額を、9月分一括して納入する場合
 (ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
 (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分)
 (ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)
 ↑
 一括徴収税額(納入額と同額)

【提出先】 〒292-8501 木更津市朝日三丁目8番1号木更津市役所朝日庁舎 財務部市民税課